

- 問1 赤道上の2地点間の距離を求める際、経度差に「地球の全周÷360度」を掛けることで距離を算出できる理由として、正しい説明はどれですか。
(2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 赤道上では経度1度あたりの距離が、中緯度や高緯度地域に比べて最も短くなるため
 2. 赤道は地球上で最も短い緯線であり、計算における誤差が他の地域よりも少ないため
 3. 赤道は緯度0度の線であり、すべての経線が直角ではなく斜めに交わる特殊な地点だから
 4. 赤道は地球の自転軸に垂直な平面で切ったときの大円であり、その長さが地球の全周と一致するため
- 問2 国土地理院が発行する2万5千分の1の地形図において、土地の高さや起伏を読み取る際に指標となる「等高線」の性質について、正しい説明はどれですか。
(2019年 島根県公立入試 類似)
1. 標高の等しい地点を結んだ線であり、線と線の間隔が狭いほど傾斜が急であることを示している。
 2. 標高の等しい地点を結んだ線であり、線と線の間隔が広いほど傾斜が急であることを示している。
 3. 同じ土地利用がなされている境界を示した線であり、等高線に囲まれた内側は標高が一定である。
 4. 土地の傾斜の度合いを色で塗り分けた線であり、線の太さが標高の高さに比例している。
- 問3 北アメリカ州は、人口が約5億人であるのに対し、1人当たりの国民総所得が約32,000ドルと非常に高い水準にあります。このような統計的な特徴が見られる背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2016年 静岡県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国やカナダといった先進工業国が含まれており、高度な産業や技術が集積しているため。
 2. 広大な面積を活かしたモノカルチャー経済が成功し、特定の農作物の輸出額が世界一であるため。
 3. アジア州を上回る41億人以上の人口を抱え、巨大な消費市場を形成しているため。
 4. 1人当たりの国民総所得が3万ドルを超えるオセアニア州と、経済的に統合されているため。
- 問4 ある特定の地点を中心として描かれた「正距方位図法」の地図において、その中心点から別の地点まで直線を引き、その長さを測りました。このとき、地図上の直線が示している性質として最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. 中心からの正しい方位と、面積が等しい等積関係
 2. 中心からの正しい方位と、最短距離である大圏航路
 3. 中心からの正しい距離と、大陸の形が崩れない正角性
 4. 任意の二地点間を結ぶ正しい角度と、等しい面積
- 問5 15世紀末の大航海時代において、コロンブスがヨーロッパから西へ航海してカリブ海の島々に到達した際に横断した海洋は、南アメリカ大陸の東側に位置する海洋と同じものです。この海洋の名称として適切なものはどれですか。
(2020年 熊本県公立入試 類似)
1. インド洋
 2. 大西洋
 3. 太平洋
 4. 地中海
- 問6 地球上の陸地の区分である「六大陸」について、世界地図において他の大陸とは異なり、人が定住する国家が存在しないという特徴を持つ大陸について、その地理的な状況を正しく説明しているものはどれですか。
(2025年 愛媛県公立入試 類似)
1. 赤道直下に位置し、熱帯雨林が広がっているため、六大陸の中で唯一開発が進んでいない。
 2. 六大陸の中で最も面積が小さく、四方を海に囲まれているため、島国のみで構成されている。
 3. 北極点を取り囲むように位置しており、冬の時期には周囲の海洋も凍りついて陸地とつながる。
 4. 地球の最も南側に位置する巨大な陸地であり、大陸の大部分が極めて厚い氷に覆われている。
- 問7 世界の標準時に関する記述として、各国の地理的特徴をふまえた正しい説明はどれですか。
(2025年 愛媛県公立入試 類似)
1. オーストラリアは面積が広いため、緯度に関係なく国内のすべての地域で同じ時刻を使用している
 2. ロシアは東西に約9,000kmもの広大な国土を持つため、国内で11の標準時が設定されている
 3. 中国はロシアと同様に東西に広い国土を持つため、国内で5つの異なる標準時を使い分けている
 4. カナダやアメリカでは、東西の時差による混乱を防ぐため、全土でロンドンと同じ標準時を採用している
- 問8 「宇治」周辺の地形図を読み取る際、地図記号の形状に注目して土地利用や施設を判別する方法として、誤認を防ぐための正しい説明はどれですか。
(2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 地形図上の「〒」の記号は、そこが郵便局であることを示すだけでなく、その周囲の土地がすべて「田」として利用されていることを付随的に意味している。
 2. 「祀」の記号は城跡を示しており、宇治のように歴史的な建物が多い地域では、神社を示す「鳥居」の記号と全く同じ意味で使われる。
 3. 城跡の記号（⋯）は、点の配置が似ている「畑」や、丸の中に点が入る「果樹園」の記号と見間違えやすいため、周囲の注記や地形を併せて確認する。
 4. 地図記号の「●」は市役所を示し、町村役場はすべて名称を文字で書き込む「注記」のみで表現されるため、記号の有無で自治体の規模を判別できる。
- 問9 日本とロサンゼルスの時差を計算する際、経度の差を利用して時間を導き出す根拠となる説明として、最も適切なものはどれか。
(2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 赤道からの距離である緯度の差に基づいて、太陽が南中する高度が地域ごとに異なるから。
 2. 日付変更線を基準として、ロサンゼルスが日本よりも東側に位置しているために、日本よりも時刻が進むから。
 3. 地球は1日に1回転するため、360度を24時間で割った「15度」という経度差が、1時間の時差に相当するから。
 4. 北極と南極を結ぶ本初子午線からの距離が、地球の自転速度である時速1000キロメートルに基づいて計算されるから。
- 問10 世界の諸大陸の概形を捉える学習において、南アメリカ大陸の特徴を整理した記述として正しいものはどれですか。
(2020年 岩手県公立入試 類似)
1. 緯度0度の線が大陸の南部を横切り、大陸の左側には大西洋が位置している。
 2. 赤道が大陸の最南端を通り、大陸全体が北半球に位置している。
 3. 緯度0度の線が大陸の北部を横切り、大陸の左側には太平洋が位置している。
 4. 経度0度の線が大陸の東部を通り、大陸の右側には太平洋が位置している。
- 問11 科学技術や産業の発展を目的とした「研究開発費」と、国の経済規模を示す指標との関係について、2021年の統計から読み取れる一般的な傾向として最も適切なものはどれですか。
(2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 南半球に位置する国々は、北半球の国々よりも研究開発費の総額が大きくなる傾向がある。
 2. 国内総生産（GDP）の規模が小さい国ほど、先端技術開発のために研究開発費の総額を大きくしている。
 3. 国内総生産（GDP）が大きい国ほど、研究開発費の総額も大きくなる傾向がある。
 4. 研究開発費の総額とその国の経済規模の間には、統計上の関連性は全く見られない。
- 問12 ブラジルの主要な輸出品目である大豆、機械類、肉類、鉄鉱石の輸出額データについて、輸出総額に占める各品目の割合（構成比）を視覚的に分かりやすく表現したいと考えています。このとき、用いる手法として最も適切なものはどれですか。
(2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 等値線図
 2. 折れ線グラフ
 3. 流線図
 4. 円グラフ

答え合わせ・解説

問1	答え 4 赤道は地球の自転軸に垂直な平面で切ったときの大円であり、その長さが地球の全周と一致するため	地球は球体に近い形をしているため、緯線の長さは高緯度ほど短くなりますが、緯度0度である赤道は地球の自転軸に垂直な平面が地表面と交わってできる最大の大円（大円）です。この赤道の長さは、北極と南極を通る経線2本分を合わせた地球の全周（約40,000km）とほぼ等しくなります。そのため、360度に対する経度差の割合を全周に掛けることで、赤道に限っては正確な距離を求めることができます。
問2	答え 1 標高の等しい地点を結んだ線であり、線と線の間隔が狭いほど傾斜が急であることを示している。	等高線は、標高（海面からの高さ）が等しい地点を線で結んだものです。2万5千分の1地形図では、10mごとに主曲線が引かれています。斜面が急な場所では、短い水平距離で標高が大きく変化するため、地形図上では等高線の間隔が狭くなります。逆に、傾斜が緩やかな場所では、標高の変化が緩やかであるため、等高線の間隔は広がります。
問3	答え 1 アメリカ合衆国やカナダといった先進工業国が含まれており、高度な産業や技術が集積しているため。	北アメリカ州には、世界経済をリードするアメリカ合衆国やカナダが存在します。これらの国々は高度な資本や技術を持つ先進工業国であり、製造業だけでなく情報通信産業や金融業なども盛んであるため、州全体の1人当たりの国民総所得を高い水準に押し上げています。人口が約5億人と、アジア州の約41億人に比べて少ない中で、高い生産性を維持していることが特徴です。
問4	答え 2 中心からの正しい方位と、最短距離である大圏航路	正距方位図法は、文字通り「中心からの距離」と「方位」が正しく表現される図法です。中心から任意の地点へ引いた直線は、地球上での最短コース（大圏航路）に相当するため、航空図などに広く活用されています。一方で、中心以外の任意の二地点間の距離や方位、あるいは面積や形は正確ではないという特性があります。
問5	答え 2 大西洋	ヨーロッパ諸国から見て西側に位置するこの海洋を渡ることによって、当時の航海者たちはアメリカ大陸へと到達しました。南アメリカ大陸の東岸に面していることが特徴で、三大洋の一つとして世界の海上交通や貿易において極めて重要な役割を担っています。
問6	答え 4 地球の最も南側に位置する巨大な陸地であり、大陸の大部分が極めて厚い氷に覆われている。	南極大陸は六大陸の一つであり、地球の南端に位置する広大な陸地です。北極が「海」であるのに対し、南極は岩盤の上に平均厚さ約2000メートルにも及ぶ氷（氷床）が積み重なった「大陸」であることが大きな地理的特徴です。この厳しい自然環境ゆえに、他の五つの大陸とは異なり、永続的に居住する人々や独立した国家が存在しません。面積についてはオーストラリア大陸が最小であり、南極大陸はそれよりも大きな面積を持っています。
問7	答え 2 ロシアは東西に約9,000kmもの広大な国土を持つため、国内で11の標準時が設定されている	ロシアは世界最大の面積を持ち、東西の広がり非常に大きいため、国内で11もの標準時（時間帯）が設定されています。なお、中国も東西に広い国土を持っていますが、政治的な判断から国内全土で「北京時間」という単一の標準時を採用しているという例外的な特徴があります。アメリカ、カナダ、オーストラリアなどの広大な国では、一般的に複数の標準時が設けられています。
問8	答え 3 城跡の記号（・）は、点の配置が似ている「畑」や、丸の中に点が入る「果樹園」の記号と見間違えやすいため、周囲の注記や地形を併せて確認する。	地形図の読解では、形状が似ている記号の判別が重要です。城跡（・）は3つの点で構成されますが、畑（V字状の点など ※図式による）や果樹園（○の中に点）などの植生記号と混同しないよう注意が必要です。特に宇治のような歴史的地域では、施設（城跡）と周囲の土地利用（茶畑など）を正確に読み分ける技能が求められます。
問9	答え 3 地球は1日に1回転するため、360度を24時間で割った「15度」という経度差が、1時間の時差に相当するから。	時差は地球の自転運動に基づいて決定されます。地球は24時間で360度回転するため、1時間あたりでは15度移動することになります。この原理に基づき、各国の標準時子午線の経度差を15で割ることで時差を算出します。日本は東経135度、ロサンゼルスは西経120度を基準としているため、その合計である255度を15で割った17時間が時差の根拠となります。
問10	答え 3 緯度0度の線が大陸の北部を横切り、大陸の左側には太平洋が位置している。	南アメリカ大陸の正確な位置関係を把握するためには、基準となる線と海洋を確認することが重要です。赤道（緯度0度）はアマゾン川の河口付近など大陸の北部を通過しています。また、一般的な地図の向きにおいて、大陸の西側（左側）には太平洋が、東側（右側）には大西洋が広がっています。
問11	答え 3 国内総生産（GDP）が大きい国ほど、研究開発費の総額も大きくなる傾向がある。	研究開発費は、新たな技術や産業を生み出すための将来への投資としての側面を持っています。2021年の統計では、世界最大の経済規模を持つアメリカが約8060億ドルで首位、次いで中国、日本となっており、国内総生産（GDP）で世界の上位を占める国々が、研究開発にも多額の資金を投じていることがわかります。経済規模の大きさが、研究開発への投資能力に直結しているといえます。
問12	答え 4 円グラフ	統計データの分析において、全体に対する各項目の「構成比」を表現したい場合には、円を扇形に分割して占有率を示す手法が最も適しています。これにより、どの品目が輸出の主軸となっているかをひと目で把握できます。一方で、時系列に沿った数値の増減（推移）を確認したい場合には、折れ線グラフを用いるのが一般的です。